

■ 回答される方ご自身について伺います

問 1 次の項目ごとに該当する選択肢を選び、番号に○をつけてください。

年 齢	1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代	6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代 9. 90歳代以上
居 住 地 (主な居住地を 1つだけ選択)	1. 熊本市 2. 玉名市 3. 山鹿市 4. 菊池市 5. 宇土市 6. 宇城市 7. 阿蘇市 8. 合志市 9. 美里町 10. 玉東町	11. 大津町 12. 菊陽町 13. 高森町 14. 西原村 15. 南阿蘇村 16. 御船町 17. 嘉島町 18. 益城町 19. 甲佐町 20. 山都町
住 宅 形 態	1. 持家（戸建） 2. 持家（集合住宅）	3. 賃貸
職 業 (主な職業を 1つだけ選択)	1. 農林漁業 2. 運輸業 3. その他サービス業 4. 自営業	5. 官公庁 6. 学生 7. 無職（主婦（夫）含む） 8. その他（ ）
通勤・通学で 使用する 主な移動手段 (複数回答可)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車・バイク（タクシー等含む）	4. 公共交通機関 5. 通勤・通学していない 6. その他（ ）
普段の生活で 使用する 主な移動手段 (複数回答可)	1. 徒歩 2. 自転車 3. 自動車・バイク（タクシー等含む）	4. 公共交通機関 5. その他（ ）

■ 地球温暖化問題に対する関心・考えについて伺います

問 2 地球温暖化問題に対するあなたのお考えに最も近いものを 1 つ 選び、番号に○をつけてください。

1. 自分の現在の生活様式を変えていかなければ解決できないと思う
2. 自分の現在の生活様式を変えなくても大丈夫だと思う
3. 自分が取り組まなくても技術の進歩で解決できると思う
4. 地球温暖化問題は企業や行政が責任をもって取り組むべきだと思う
5. 関心がない
6. これから考えてみたいと思う
7. その他 ()

問 3 地球温暖化による気候変動によって、自然や私たちの生活に様々な影響が生じています。あなたが気候変動によって、特に不安に感じている影響は何ですか。

該当するものを選び、番号に○をつけてください。(複数回答可)

1. 海面の上昇による陸地の消滅
2. 異常気象による干ばつや大洪水など災害発生(水害や渇水の危険性の増大)
3. 気候の変化による農業、漁業への影響(不作・不漁、病虫害の異常発生など)
4. 気候の変化による生態系への影響(動植物の生息域の変化、種の絶滅など)
5. 気候の変化による健康への影響(熱中症、伝染病の拡大など)
6. 熱暑による冷房などエネルギー使用量増加にともなう家計負担への影響
7. 食料価格上昇による家計負担への影響
8. 不安に感じることはない
9. わからない
10. その他 ()

問 4 熊本連携中枢都市圏では、令和 2 年 1 月に「2050 年温室効果ガス排出実質ゼロ」※¹を目指すことを宣言し、令和 3 年 3 月に「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画」※²を共同策定しました。あなたはこのことについてご存知ですか。該当するものを 1つ選び、番号に○をつけてください。

※¹ 温室効果ガス排出実質ゼロとは、省エネや再生可能エネルギーの利用等により、温室効果ガスの排出量を最大限削減し、残った排出量から森林等による吸収量を差し引き、合計を実質的にゼロにすることを意味します。

※² 熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画（概要版）

https://www.city.kumamoto.jp/common/UploadFileDsp.aspx?c_id=5&id=45844&sub_id=1&fileid=323327

インターネットによる回答の場合はこちらから計画の概要が確認できます。調査票で回答の場合はインターネット上でご確認ください。

1. 知っており、内容も理解している
2. 知っているが、内容を理解していない
3. 知らなかったが、内容は理解できる
4. 知らなかったし、内容も理解できない

問 5 「2050 年温室効果ガス排出実質ゼロ」を実現することで、私たちの生活や、周りの環境がどのような状態になっていると良いと考えますか。該当するものを選び、番号に○をつけてください。（複数回答可）

1. 住民・事業者が温室効果ガス排出削減に向けた活動が浸透している
2. ごみの排出を抑えて、再利用とリサイクルが普及した循環型社会が実現している
3. 住宅には太陽光発電や蓄電池が設置され、住宅で発電した電気を使用して暮らしている
4. 住宅の断熱性が向上し、快適かつ省エネな暮らしが実現している
5. 公共交通機関の利便性が向上しているほか、エコで利便性の高い新たな移動手段が確立し、地域住民や観光客が活用している
6. 電気自動車（EV）や EV バスが走行し、静かで排気ガスのないクリーンな地域になっている
7. テレワーク化や時差出勤など、働き方の多様化が浸透している
8. 太陽光発電や風力発電等の再生可能エネルギーが普及し、地域で生産された再生可

能エネルギーを地域で消費している

9. 森林や里山が適切に整備され、土砂災害や洪水の抑制など災害に強い森林となっているだけでなく、二酸化炭素もたくさん吸収されている
10. 海には海藻や海草が生え、生きものがたくさんいる豊かな海になっているだけでなく、二酸化炭素もたくさん吸収されている
11. 気候変動による健康被害（熱中症など）や自然災害に対する適応策が浸透している
12. その他（ ）

問 6 「2050 年温室効果ガス排出実質ゼロ」の実現に向けては、再生可能エネルギーの導入拡大が必要とされています。再生可能エネルギーの導入を進める上で重要なことは何だと考えますか。あなたのお考えに近いものを選び、番号に○をつけてください。（複数回答可）

1. 地域の自然エネルギーを活用するため、適地では積極的に導入する
2. 設置可能な建築物の屋根・駐車場に太陽光発電設備を設置し、再生可能エネルギーで発電した電気の自家消費を進める
3. 未利用地に太陽光発電等を導入する
4. 蓄電池を導入し、再生可能エネルギーを停電、災害時等における非常用電源として活用する
5. 観光地や地域の産業への付加価値創出につなげる
6. 地域住民に環境価値・経済的価値が還元される導入事業とする
7. 再生可能エネルギーの導入は、自然環境や自然景観、生態系、土砂災害等への影響を及ぼさない範囲に限定する
8. その他（ ）

■ 地球温暖化対策に関するご家庭の取組の状況について伺います

問 7 脱炭素化への取組を実施していますか。次の中から、該当するものを 1つ 選び、番号に○をつけてください。

1. 実施している
2. 実施していない

問 8 地球温暖化防止に向けた取組を行っていますか。あなたのご家庭における取組状況について、次の項目ごとに最も近い選択肢を1つずつ選び、該当する番号に○をつけてください。

項 目		現在のあなたの行動		
		すでに実施している	実施していないが、今後実施したい	実施する予定はない
リビング	冷房時の室温は、28 °Cを目安に設定温度に気を付ける	1	2	3
	暖房時の室温は、20 °Cを目安に設定温度に気を付ける	1	2	3
	冷暖房時にはサーキュレーターを併用する	1	2	3
	使っていない部屋の明かりをこまめに消す	1	2	3
	テレビを見ないときは消す	1	2	3
キッチン	冷蔵庫を開ける時間をできるだけ短くする	1	2	3
	ガスコンロは、炎がなべ底からはみ出さないように調節する	1	2	3
トイレ・風呂・洗濯	こまめにシャワーを止める	1	2	3
	使わないときは温水洗浄便座のフタを閉める	1	2	3
	洗濯物はまとめて洗う	1	2	3
自動車	近くに出かけるときは、マイカーやタクシーを使わず徒歩か自転車を利用する	1	2	3
	車の運転の際には一定の速度で走ることを心がけ、急発進、急加速しないようにする	1	2	3
	バスや電車などの公共交通機関を利用する	1	2	3
	無駄なアイドリングをやめる	1	2	3
	宅配ボックスを活用するなどして、再配達を減らす	1	2	3
ごみの削減	外出するときは水筒を持っていく	1	2	3
	スーパー等の資源物回収（トレイやペットボトル、紙類など）を利用する	1	2	3
再エネ設備・省エネ	省エネ家電（省エネ型のテレビ、エアコン、冷蔵庫、LEDなど）へ切り替える	1	2	3
	高効率給湯器（エコキュート、エコジョーズなど）へ切り替える	1	2	3

項 目		現在のあなたの行動		
		すでに 実施してい る	実施してい ないが、今後実 施したい	実施する 予定はない
	家庭用の熱供給発電機器（エネファームなど）を導入する	1	2	3
	太陽光発電を設置し、発電した電気を使用する	1	2	3
	蓄電池を設置し、太陽光発電を有効利用する	1	2	3
	次世代自動車（EV、PHV、FCV など）へ切り替える	1	2	3
	住宅の断熱化（ペアガラス、二重サッシなど）を行う	1	2	3

問9 家庭における地球温暖化対策の取組を普及させるため、行政機関に実施してほ

しい事業は何ですか。次の項目から、該当するものを選び、番号に○をつけてく

ださい。（複数回答可）

1. 地球温暖化対策に関する勉強会の開催
2. 学校における環境教育を通じた意識啓発
3. 環境に関する啓発や教育ができるボランティア等の人材育成
4. 広報、SNS 等、様々な媒体を活用した地球温暖化対策の動向に関する情報発信
5. 環境について学べるエコイベントの開催
6. 家庭向けの省エネ家電製品（テレビ・エアコン・冷蔵庫等）の導入支援
7. 電気自動車などの次世代自動車の導入支援
8. 家庭向け再生可能エネルギー設備（太陽光発電設備・蓄電池等）の導入支援
9. 家庭における CO₂ 削減の取組に対するインセンティブの付与（交通系 IC カードへのポイント付与等）
10. その他（ ）

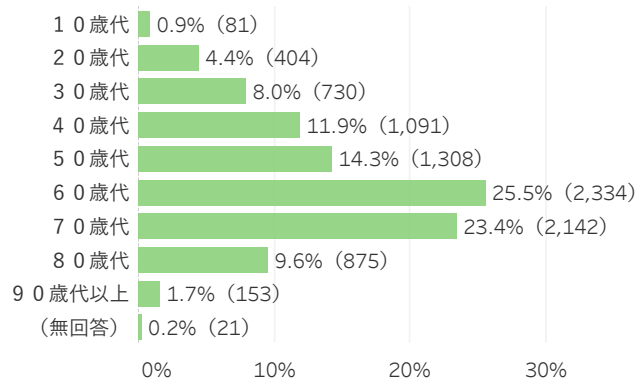
自由意見

熊本連携中枢都市圏における地球温暖化対策・脱炭素の取組に対して、アイデアやお考えがあればご自由にご記入ください。

[illegible]

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。
返信用封筒に入れ、令和7年1月31日（金）までに郵便ポストへ投函してください。

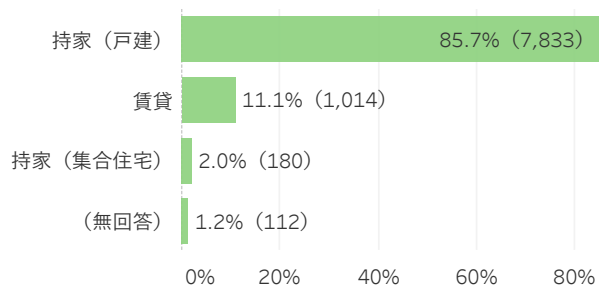
1. 年齢（単一選択形式） n=9,139



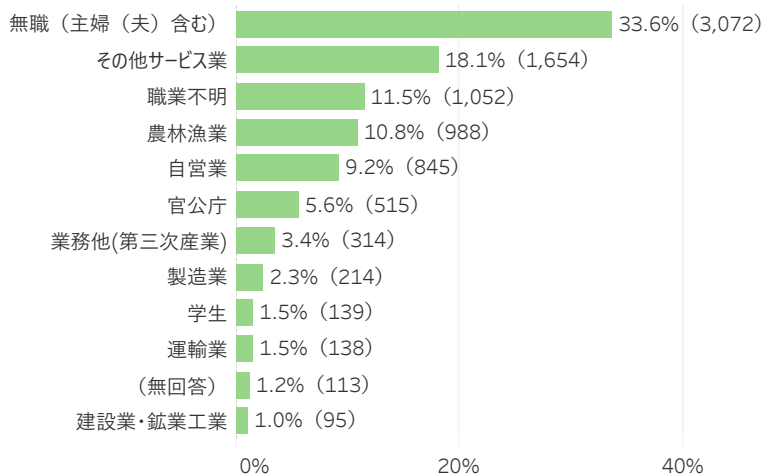
市町村別回収率

市町村名	配布数	有効回答者数	(うち郵送回答)	(うちWeb回答)	回収率
熊本市	1,298	436	333	103	33.6%
玉名市	1,301	386	293	93	29.7%
山鹿市	1,300	396	332	64	30.5%
菊池市	1,298	380	306	74	29.3%
宇土市	1,299	387	312	75	29.8%
宇城市	1,300	409	330	79	31.5%
阿蘇市	1,299	385	303	82	29.6%
合志市	1,300	301	209	92	23.2%
美里町	1,296	407	345	62	31.4%
玉東町	1,299	433	369	64	33.3%
南関町	1,300	442	353	89	34.0%
長洲町	1,300	329	235	94	25.3%
和水町	1,301	454	373	81	34.9%
大津町	1,300	369	242	127	28.4%
菊陽町	1,299	371	279	92	28.6%
高森町	1,299	399	333	66	30.7%
西原村	1,298	441	343	98	34.0%
南阿蘇村	1,301	428	350	78	32.9%
御船町	1,289	365	279	86	28.3%
嘉島町	1,300	388	286	102	29.8%
益城町	1,299	372	289	83	28.6%
甲佐町	1,298	377	319	58	29.0%
山都町	1,300	469	399	70	36.1%
(無回答)		15	15	0	
総計	29,874	9,139	7,227	1,912	30.6%

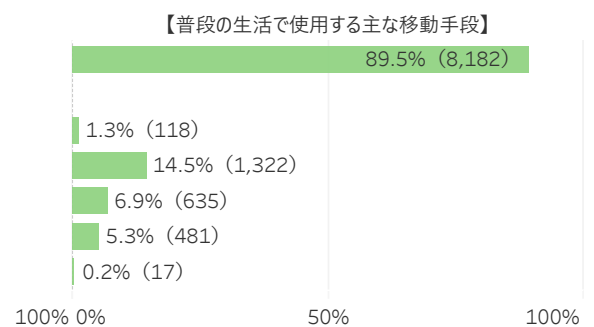
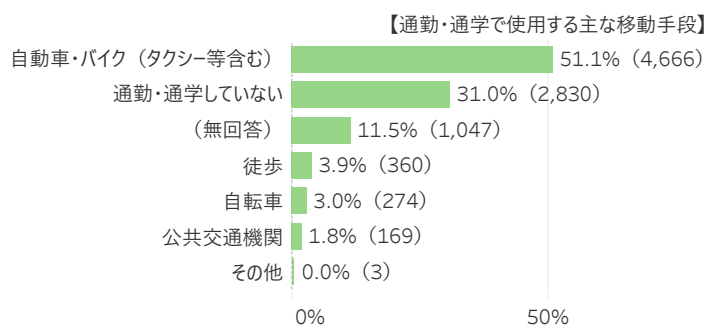
3. 住宅形態（単一選択形式） n=9,139



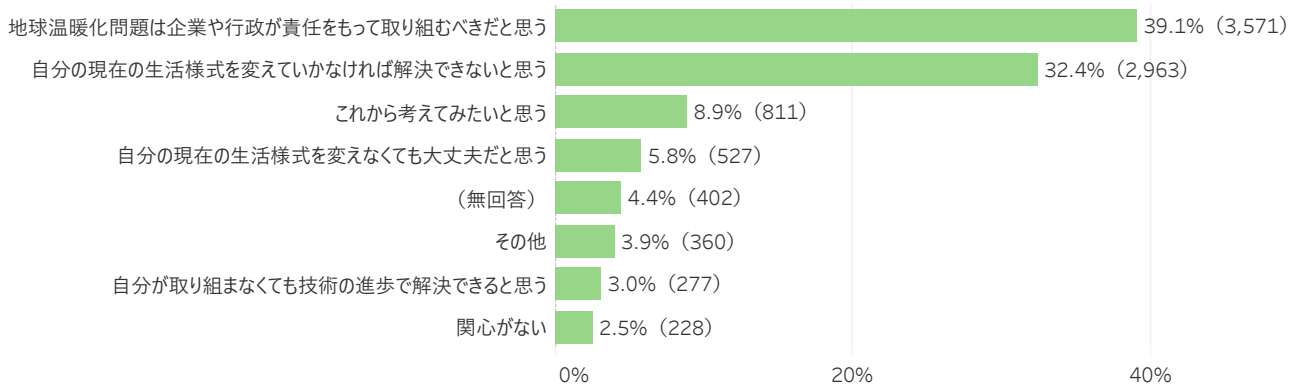
4. 職業（単一選択形式） n=9,139



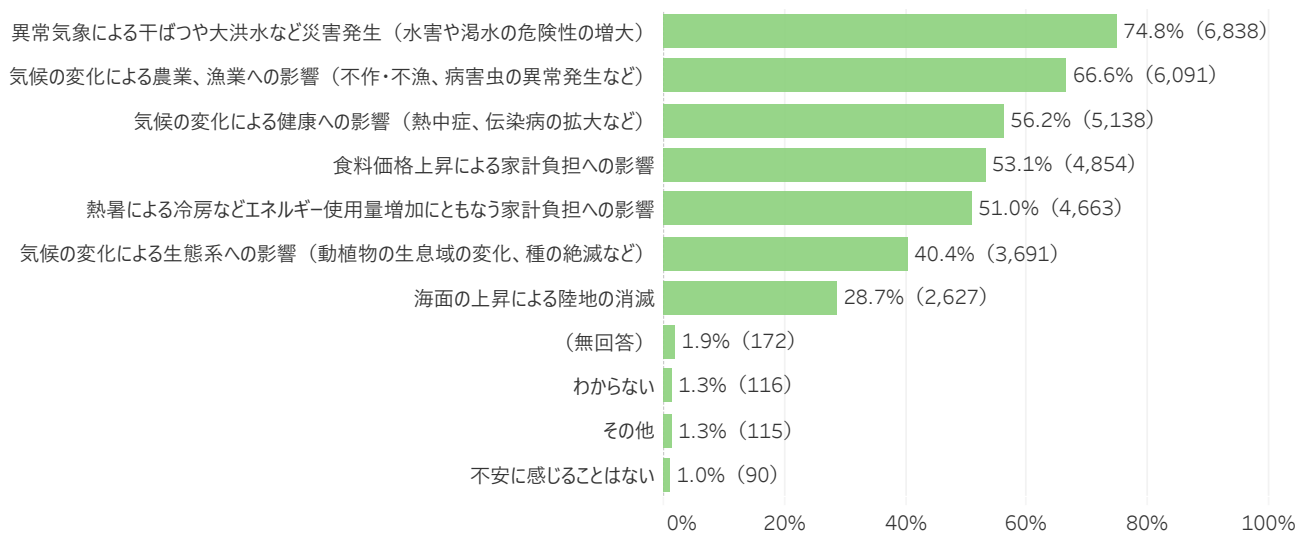
5,6. 移動手段（複数選択形式） n=9,139



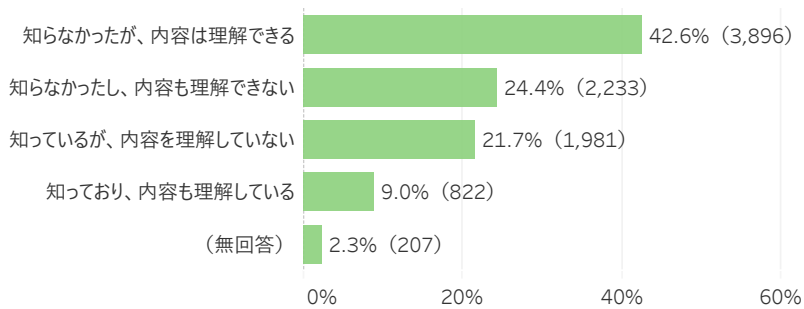
7. 温暖化に対する考え（単一選択形式） n=9,139



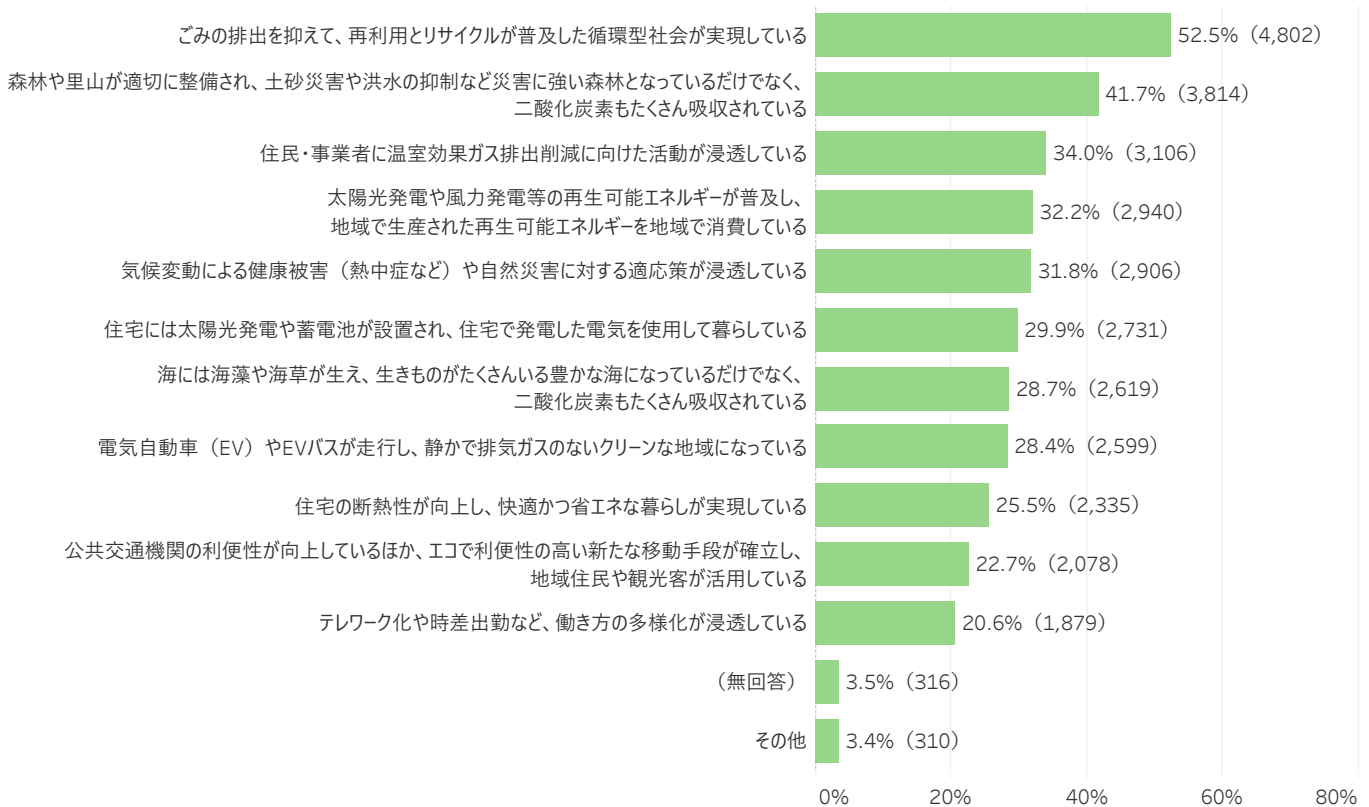
8. 気候変動について不安なこと（複数選択形式） n=9,139



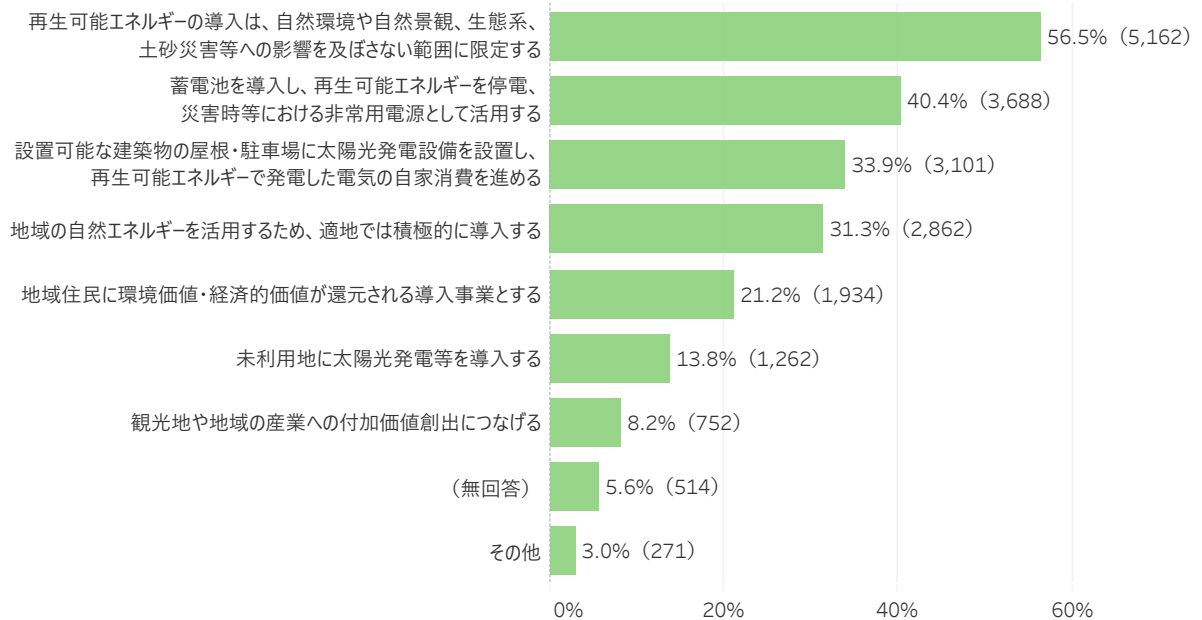
9. 地球温暖化対策実行計画について（単一選択形式） n=9,139



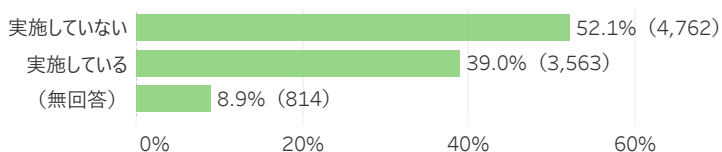
10. 生活や環境がどうなっていると良いか（複数選択形式） n=9,139



11. 再生可能エネルギー導入で重要なこと（複数選択形式） n=9,139



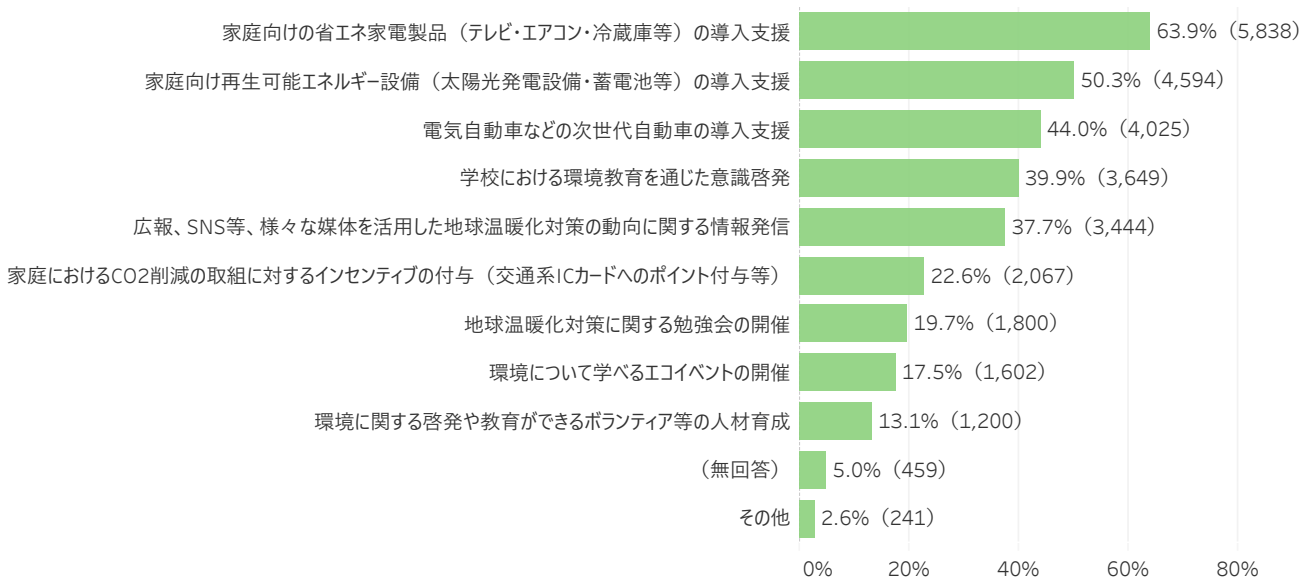
12. 脱炭素化取組の実施について（単一選択形式） n=9,139



13,14. 地球温暖化防止のための取組状況（単一選択形式） n=9,139



15. 行政機関に実施してほしい事業（複数選択形式） n=9,139



■ ご回答者様について伺います

問1 以下の項目にご回答ください。

企業名・事業所名			
ご回答者様 連絡先	所属:		氏名
	TEL:		

※ ご回答いただいた内容について、お問い合わせさせていただくことがあります。

■ 貴事業所について伺います

問2 次の項目ごとに、該当する選択肢の番号をそれぞれ1つずつ選び○をつけてください。

業 種 (主な業種を 1つ選択)	1. 農林漁業 2. 建設業 3. 製造業 4. 電気・ガス・熱供給・水道業 5. 情報通信業 6. 運輸業 7. 卸売・小売業 8. 金融・保険業 9. 不動産業 10. 学術研究、専門・技術サービス業	11. 飲食店・宿泊業 12. 医療、福祉 13. 教育、学習支援業 14. その他サービス業 15. その他（ ）
従業員数	1. 1～4人 2. 5～9人 3. 10～19人 4. 20～29人 5. 30～49人	6. 50～99人 7. 100人以上
事業所所在地	1. 熊本市 2. 玉名市 3. 山鹿市 4. 菊池市 5. 宇土市 6. 宇城市 7. 阿蘇市 8. 合志市 9. 美里町 10. 玉東町	11. 大津町 12. 菊陽町 13. 高森町 14. 西原村 15. 南阿蘇村 16. 御船町 17. 嘉島町 18. 益城町 19. 甲佐町 20. 山都町
温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度 の対象有無	1. 対象事業者である 2. 対象事業所ではない	

■ 地球温暖化対策に対する貴事業所の考え方について伺います

問3 令和3年3月、熊本連携中枢都市圏を構成する18市町村（当時）共同で「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画」を策定しました。このことを知っていますか。次の中から、該当するものを1つ選び、番号に○をつけてください。

※ [熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画（概要版）](#)

1. 知っており、内容も理解している
2. 知っているが、内容を理解していない
3. 知らなかったが、内容は理解できる
4. 知らなかったし、内容も理解できない

問4 貴事業所において地球温暖化対策に取り組む必要性はありますか。次の中から、該当するものを1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 必要である（既に取り組んでいる事業所を含む） ⇒ 問5へ
2. 必要でない ⇒ 問6へ

問5 問4で「必要である」と回答した方に伺います。貴事業所において地球温暖化対策に取り組む理由は何ですか。次の中から、該当するものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. 企業の社会的責任
2. 地球温暖化対策に関する独自基準等を設けている
3. 省エネやリサイクル等によりコスト削減につながる
4. 企業ブランドや企業認知度の向上につながる
5. ビジネスチャンスの拡大につながる
6. 将来的なビジネスリスクを回避するため
7. ESG（環境・社会・経済）への対応
8. SDGsへの対応
9. 取引先・関係先の要請により取り組まざるを得ない
10. 法令規則を守るため
11. その他（)

問6 問4で「必要でない」と回答した方に伺います。貴事業所において地球温暖化対策に取り組まない理由は何ですか。次の中から、該当するものをすべて選び、番号に○をつけてください。

1. 自事業所へのメリットがない・わからない
2. 取組における費用負担が大きい
3. 人力的・時間的に取り組む余裕がない
4. 地球温暖化による気候変動の影響が悪化しても自事業所へのデメリットがない
5. 自事業所が地球温暖化防止の取組を行ったとしても貢献度が低いと考えるため
6. その他（ ）

問7 経済産業省及び環境省が「中小企業等における各種のカーボンニュートラルにおける支援事業」を行っていますが、その情報は届いていますか。次の中から、該当するものを選び、番号に○をつけてください。

1. 商工会等を通じて聞いたことがある
2. インターネットなどを使って自ら調べたことがある
3. 全く聞いたことがない
4. その他（ ）

■ 地球温暖化対策に関する貴事業所の取組について伺います

問 8 貴事業所から排出される温室効果ガスの把握状況について、次の中から、該当するものを 1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 自事業所からの排出量を把握している
2. 自事業所からの排出量を把握していないが、知りたい
3. 自事業所からの排出量を把握しておらず、関心もない
4. その他 ()

問 9 貴事業所における温室効果ガスの排出削減目標について伺います。次の中から、該当するものを 1つ選び、番号に○をつけてください。

1. カーボンニュートラルに向けた目標を設定済み
2. カーボンニュートラルに向けた目標の設定を予定（検討）している
3. 温室効果ガス排出削減に関する目標を設定しているが、カーボンニュートラルは想定していない
4. 温室効果ガス排出削減に関する目標の設定を予定（検討）しているが、カーボンニュートラルは想定していない
5. 温室効果ガス排出削減に関する目標を設定する予定はない ⇒問 8 へ
6. その他 ()

問 10 問 9 で「目標を設定する予定はない」と回答された方に伺います。目標を設定しない理由について、該当するものを すべて選び、番号に○をつけてください。

1. 目標をどのように設定すればよいか分からない
2. 人員不足により対応できない
3. 目標設定は本社が担当しており、自事業所では対応できない
4. その他 ()

問 11 貴事業所は、脱炭素化への取組を実施していますか。次の中から、該当するものを 1つ選び、番号に○をつけてください。

1. 実施している
2. 実施していない

問 12 地球温暖化対策に関する取組の状況について伺います。次の項目ごとに最も近い選択肢を 1 つずつ 選び、該当する番号に○をつけてください。

項 目	実施状況と今後の意向		
	すでに 実施してい る	実施していな いが、今後実 施したい	実施する予 定はない
環境マネジメントシステムの（ISO14001、EA21 など）導入による環境に配慮した事業活動の実践	1	2	3
エネルギー使用量の記録・確認	1	2	3
省エネルギー診断の受診	1	2	3
節電などの省エネ活動	1	2	3
ドローンやAI等を活用した事業活動の効率化	1	2	3
LEDの導入	1	2	3
省エネ性能の高い空調設備の導入	1	2	3
省エネ性能の高い給湯器・ボイラーの導入	1	2	3
事業所・工場の断熱改修	1	2	3
化石燃料を消費する熱源設備から電気式ヒートポンプへの更新	1	2	3
ガソリン車から電気自動車等への更新	1	2	3
温室効果ガスの排出が少ない燃料への転換	1	2	3
再生可能エネルギー設備の導入	1	2	3
再生可能エネルギー由来電力の調達（電力会社の再エネプラン、PPAなど）	1	2	3
蓄電池の導入によるエネルギーの有効活用	1	2	3
未利用資源（廃熱、廃材など）の有効活用	1	2	3
森林整備等に由来するクレジットの購入	1	2	3
新規技術の開発・実証・導入（CO ₂ の分離・回収、水素など）	1	2	3

問 13 地球温暖化対策に取り組む上で、今後、貴事業所において特に必要な行政機関からの支援は何ですか。次の項目から、該当するものを選び、番号に○をつけてください。また、具体的な内容を（）内に記載してください。（複数回答可）

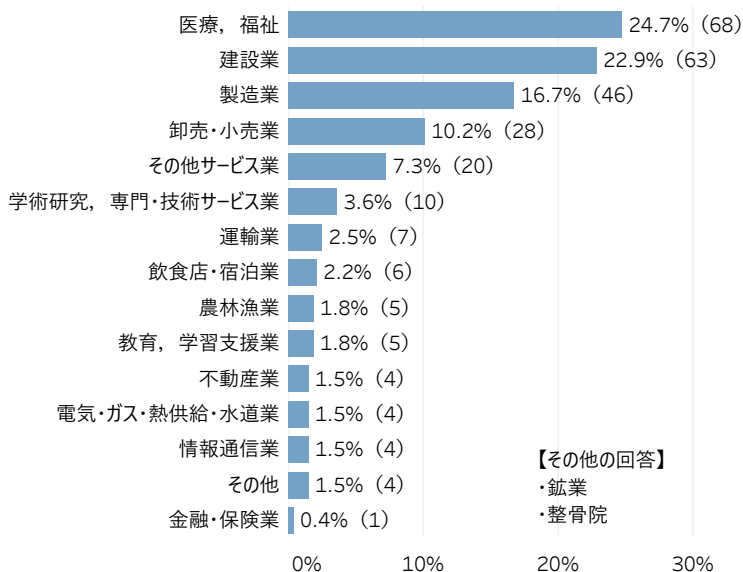
項目	具体的内容
1. 情報提供	
2. 技術指導・相談	
3. 補助金・金融支援	
4. 新技術・新製品開発支援	
5. 新分野進出・業態転換支援	
6. 販路開拓支援	
7. 人材育成支援	
8. 企業間連携支援	
9. 産官学連携支援	
10. その他	

■ 自由意見

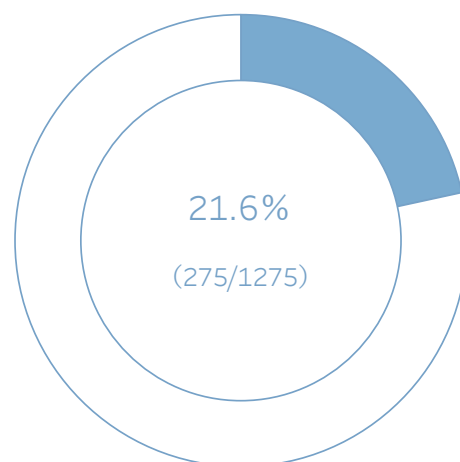
熊本連携中枢都市圏における地球温暖化対策の取組に対して、アイデアやお考えがあればご自由にご記入ください。

アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

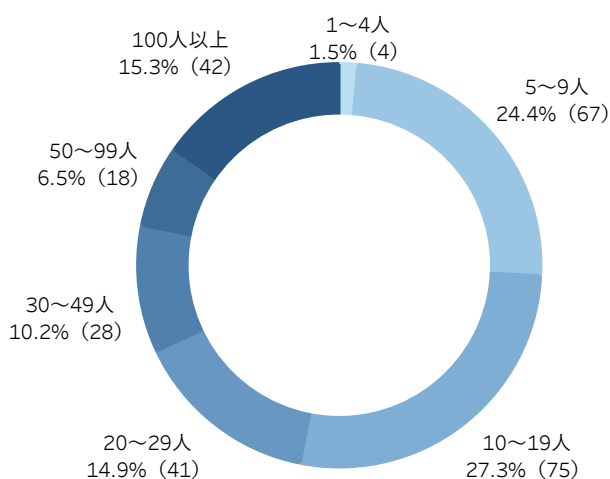
1. 業種（単一選択形式） N = 275



アンケート回収率（有効回答者数/配布数）



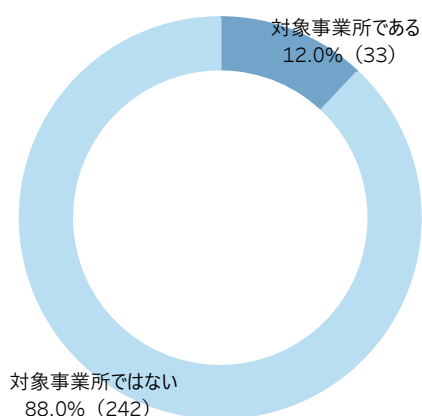
2. 従業員数（単一選択形式） N = 275



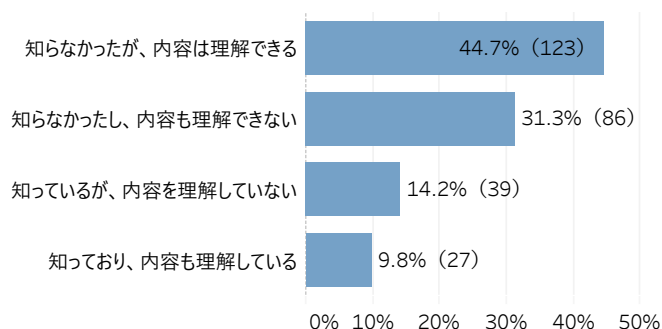
3. 事業所所在地（単一選択形式） N = 275



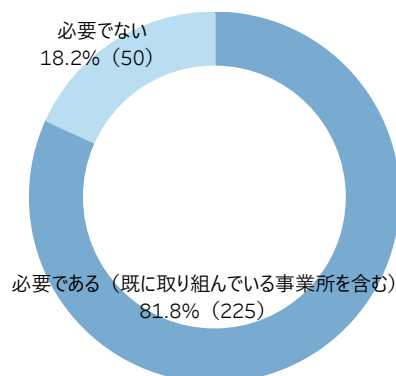
4. 温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度の対象有無（単一選択形式） N = 275



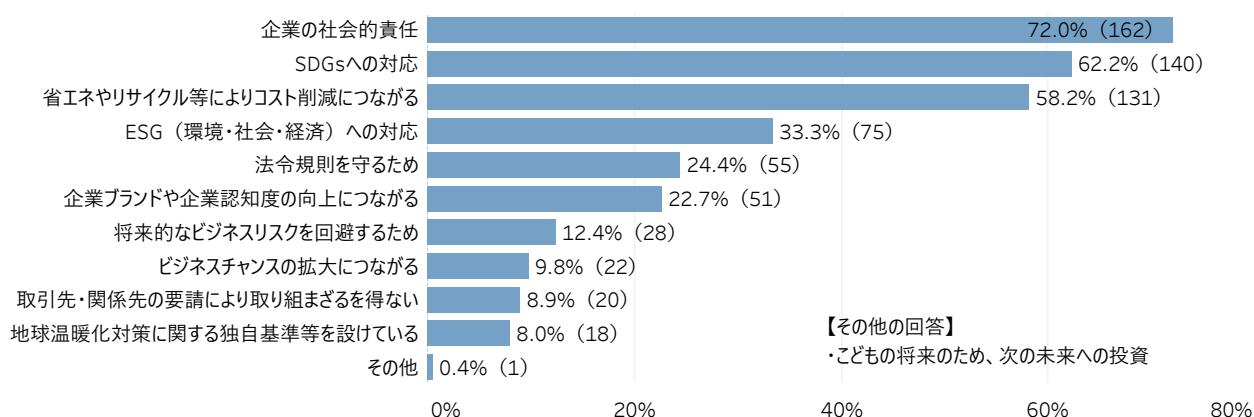
5. 「熊本連携中枢都市圏地球温暖化対策実行計画」の認知度（単一選択形式） N = 275



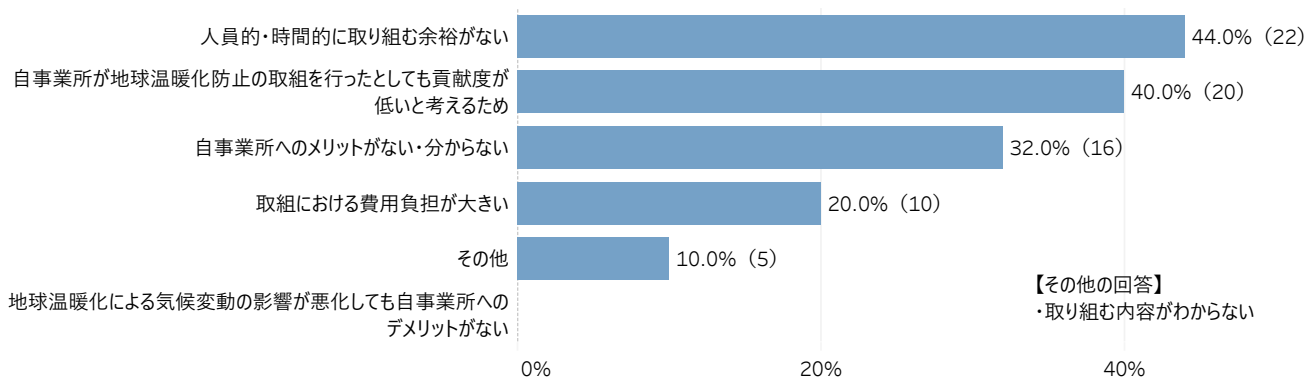
6. 地球温暖化対策に取り組む必要性（単一選択形式） N = 275



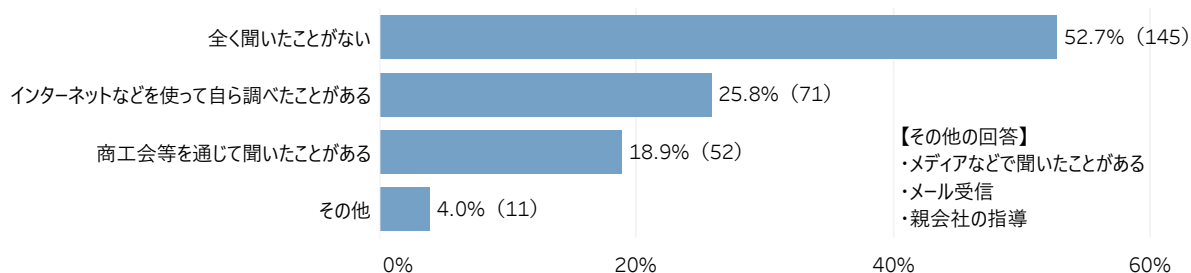
7. 地球温暖化対策に取り組む理由（複数選択形式） N=225



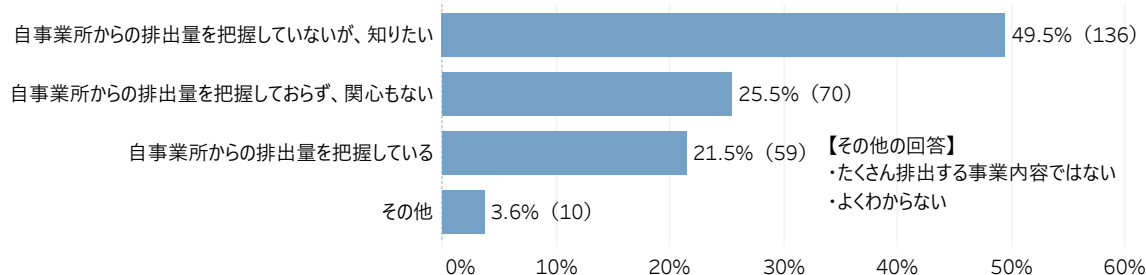
8. 地球温暖化対策に取り組まない理由（複数選択形式） N = 50



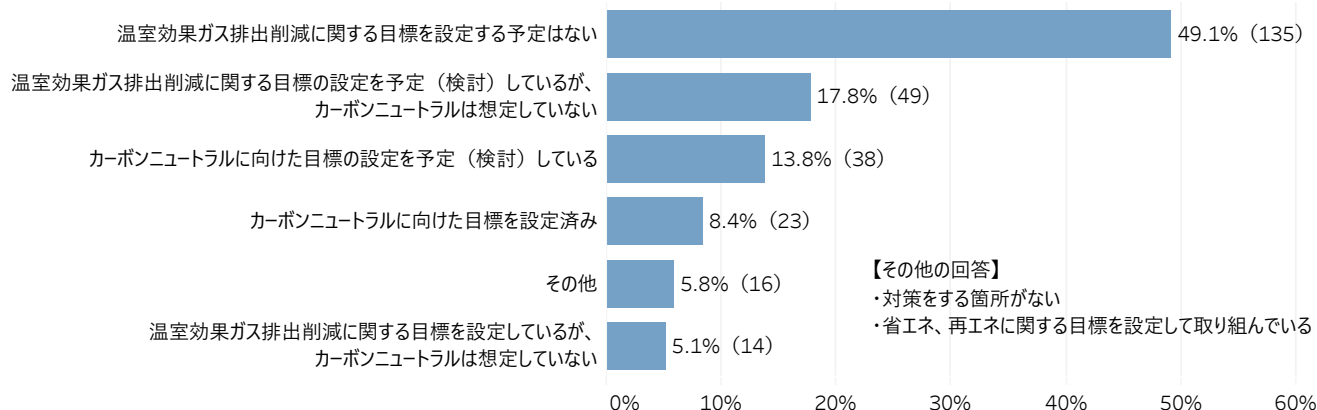
9. 経済産業省及び環境省の情報について（複数選択形式） N = 275



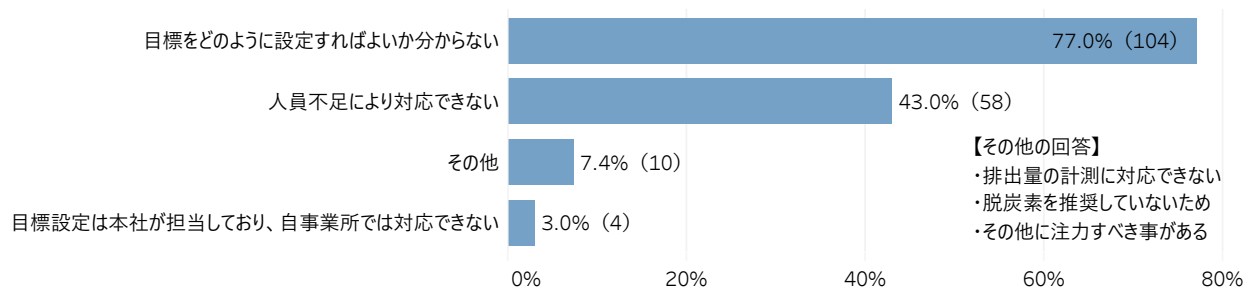
10. 貴事業所から排出される温室効果ガスの把握状況について（単一選択形式） N = 275



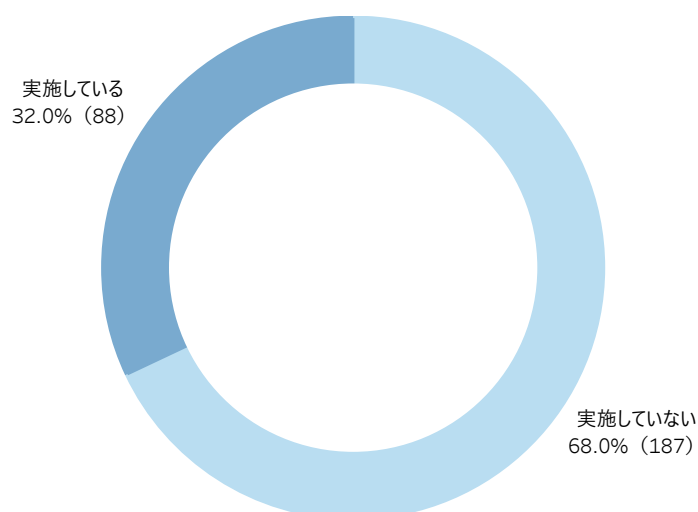
11. 温室効果ガスの排出削減目標について（単一選択形式） N = 275



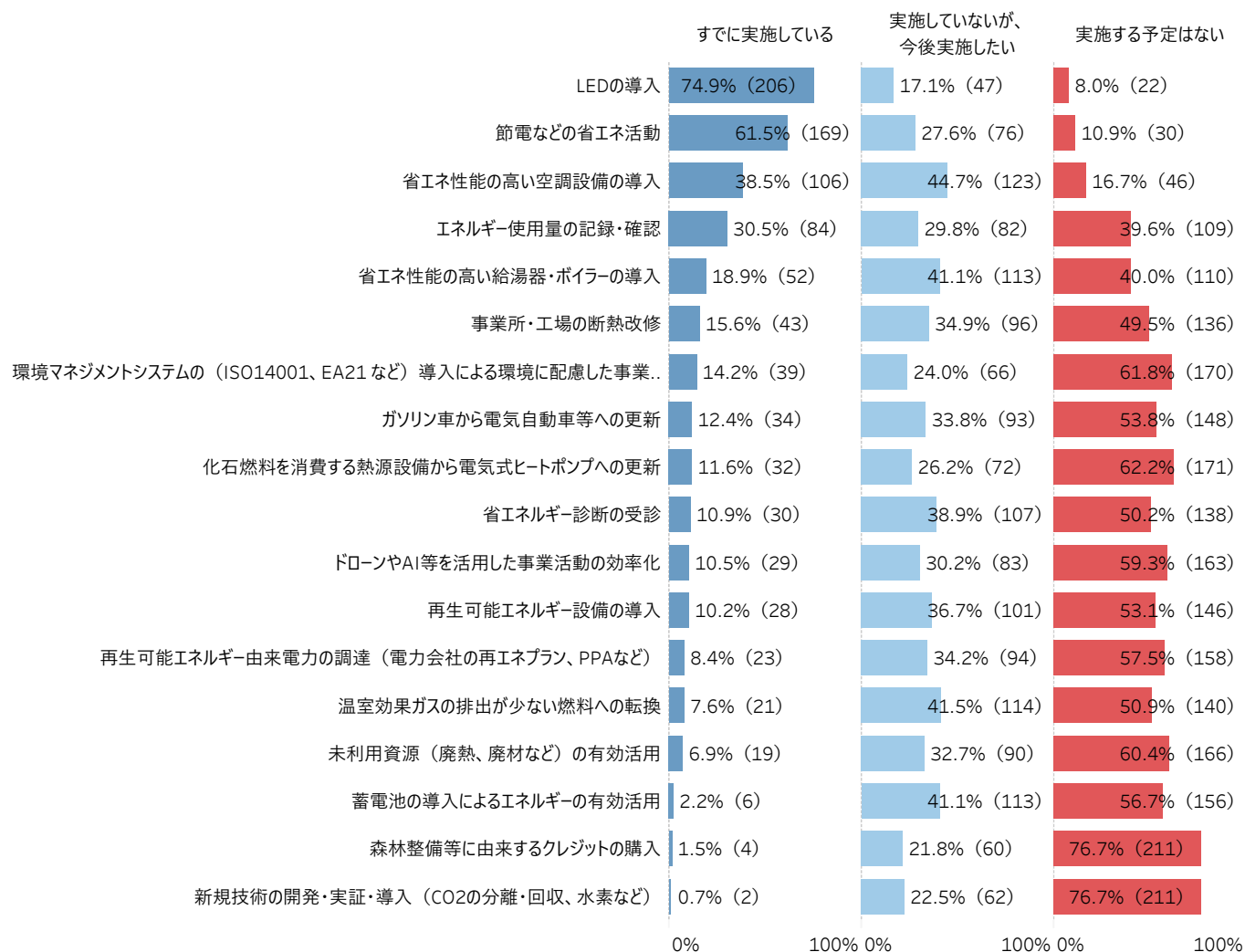
12. 目標を設定しない理由（複数選択形式） N = 135



13. 脱炭素への取組の実施状況（単一選択形式） N = 275



14.地球温暖化対策に関する取組状況（単一選択形式） N = 275



15.必要な行政機関からの支援（複数選択形式） N = 275

